

# りゅうぎんの最近のトピックス

中小企業向け融資、企業支援 個人向け融資	預金・預かり資産 (投資信託・国債・個人年金保険)	年・月	サービス・キャンペーン	情報開示・社会貢献
県内全商工会議所、商工会と「ビジネスローン」について業務提携事業承継セミナーを開催(2面参照)事業再生ファンドに関する業務提携先を追加(3面参照)ロンパー・オディエ・ダリエ・ヘンチ・ジャパンとの協業開始(1面参照)	「ジャンボ宝くじ付き定期預金」を発売	2006年 <b>6月</b>	金利選択型住宅ローン金利優遇キャンペーンを実施	長雨災害による県内被災者へ救援金贈呈
「りゅうぎんセカンドステージローン」を発売(4面参照)	株主優待定期預金を発売 	<b>7月</b>	<b>インターネットバンキング</b> 便利なりゅうぎんのインターネットバンキングを体験してみませんか? 【個人版】アドレス <a href="http://www.ryugin.co.jp/ibank/taiken/home.htm">http://www.ryugin.co.jp/ibank/taiken/home.htm</a> 【法人版】アドレス <a href="http://www.ryugin.co.jp/ibiz/taiken/home.htm">http://www.ryugin.co.jp/ibiz/taiken/home.htm</a>	県内7地区で「経営説明会」を開催 県内の全本支店を「太陽の家(子ども110番の家)」に指定(10面参照) ディスクロージャー誌発行 那覇市との「道路ボランティア協定書」に調印(10面参照)
平成18年度経済財政白書講演会を開催	「相続・遺言セミナー」を開催(5面参照) 女性限定「ライフプランと資産運用セミナー」を開催(5面参照)	<b>8月</b>		第4回「りゅうぎん子どもお金の教室」を開催(10面参照) 第15回りゅうぎん紅型デザイン公募展受賞作決定(10面参照)
沖縄県中小企業家同友会と「ビジネスローン」について業務提携(3面参照)「3大疾病+5つの慢性疾患」保障付住宅ローンを取扱開始(4面参照)台風13号被災者支援融資を取扱開始(3面参照)		<b>9月</b>	「第4回世界のウチナンチュ大会」参加者への外国為替相場優遇サービス開始 金利選択型住宅ローン金利優遇キャンペーンを延長	
 地球環境に優しい <b>エコハウス</b> 住宅ローン	「資産運用セミナー」の開催(5面参照)	<b>10月</b>	サンエー各店へのイーネットATM設置(7面参照) 「ICキャッシュカード」導入決定(6面参照) 「外貨でGO!豪!!キャンペーン」を実施(5面参照)	第9回 公益信託「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の助成金を13団体に贈呈(11面参照)
「事業承継セミナー」を開催(2面参照) 	 外貨でGO!豪!! プラス11 2006 10/16 月 ▶ 2007 1/31 水	<b>11月</b>	「りゅうぎんエコ定期キャンペーン」を実施(5面参照)	地域密着型金融推進計画の進捗状況」を公表
		<b>12月</b>		「まかせて新聞 12月号」発行 県内6地区で「経営説明会」を開催

## 地域密着型金融推進計画の進捗状況

「地域密着型金融推進計画の進捗状況」の二〇〇五年四月から二〇〇六年九月までの実施状況をご報告します。

### 全体的な進捗状況

「地域密着型金融推進計画」で掲げる三つの大項目については、概ね計画通りの進捗となりました。

「事業再生・中小企業金融の円滑化」では、重点項目として掲げた「取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化」「事業再生に向けた積極的取り組み」「担保・保証に過度に依存しない融資の推進」などで実績を積み上げることができました。

「経営力の強化」では、「収益管理態勢の整備と収益力の向上」「ITの戦略的活用」に重点的に取り組みました。特に収益管理態勢については、システムのインフラ整備がほぼ完了し、各システムとも順調に稼働しております。「地域の利用者の利便性向上」では、「地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立」に継続して積極的に取り組み、新しい営業チャネルの拡充を図りました。

### 大項目毎の主な進捗状況

**事業再生・中小企業金融の円滑化**

「取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化」では、大手シンクタンクとの連携によるセミナーを積極的に開催しました。二〇〇六年六月には、ファミリービジネス(FB)向けのサービスレベル向上を図るため、スイスの大手プライベート・バンク口

**経営力の強化**

「収益管理態勢の整備と収益力の向上」については、二〇〇六年三月までに導入した格付自己査定システムおよび収益管理システムが順調に稼働しており、信用リスク・収益管理の高度化に向けた基盤を構築しました。「ITの戦略的活用」については、個人法人向けインターネットバンキングの機能拡充とあわせて、二〇〇六年一月の共同版システム導入により、今後は、より高度なIT戦略を展開することができ体制となりました。

### 「地域の利用者の利便性向上」

「地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立」については、顧客満足度調査の実施等により、お客様の意見・ご要望等を反映した業務改善・サービスの向上に取り組まれました。これまでに顧客満足度調査の結果を踏まえ、十九件の業務改善・サービス向上施策を実施しました。

また、二〇〇六年七月より県外から沖縄への移住を希望されるお客様の利便性向上を図るため、「りゅうぎん東京住宅ローンセンター」を開設しました。

### 今後の主な取り組み事項

「事業再生・中小企業金融の円滑化」については、各種セミナーの開催およびM&A経営財務相談事業承継相談等の実施、機能強化に努め、問題解決型金融の実現に向け積極的に取り組みます。

また、再生ファンドを活用し、取引先の早期事業再生に今後とも積極的に取り組んでいきます。

「経営力の強化」では、二〇〇七年三月導入の新自己資本比率規制対応に向け、整備された収益管理のインフラにより、信用リスクの計量化や収益管理の高度化に取り組むとともに、内部統制および統合リスク管理体制の強化に努めます。

「地域の利用者の利便性向上」では、顧客満足度調査を継続的に実施し、お客様の声を踏まえた利便性の高いサービスの提供に努めます。また、定期的に発行する情報開示ツールの充実やホームページ等を利用した分かりやすい開示等に努め、地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立に積極的に取り組みます。